

製品説明書

カンペ焼付プラサフ700

関西ペイント株式会社

カンペ焼付プラサフ700

関西ペイント株式会社

◇系統

1液焼付型高分子エポキシ樹脂系プライマー

◇特徴

- ・粉体上塗塗料でも2コート1ベークが可能
- ・素材起因の発泡を抑制することが可能
- ・幅広い素材適性と上塗適性
- ・優れた防錆力を発揮します

◇用途

金属製品全般、電気機器、鋼製家具など

◇容量・色相

容量	16kg
色相	ホワイト、ライトグレー(N8)、ブラック(N3)

◇化学物質管理等に関する規制

- ・RoHS指令の対象物質(※)は塗料設計上、意図的には使用していません。

※RoHS対象物質：鉛、水銀、カドミウム、六価クロム、ポリ臭化ビフェニール(PBB)、ポリ臭化ジフェニールエーテル(PBDE)、フタル酸ビス(2-エチルヘキシル)(DEHP)、フタル酸ブチルベンジル(BBP)、フタル酸ジブチル(DBP)、フタル酸ジイソブチル(DIBP)

- ・紛争鉱物（金、錫、タンタル、タングステン）は塗料設計上、意図的には使用していません。

◇各種表示（塗色：ホワイト）

消防法	危険物表示	エポキシ樹脂塗料
	危険等級	Ⅲ
	区分	第4類 第2石油類
毒劇物表示		該当なし
有機溶剤区分		第2種有機溶剤等

カンペ焼付プラサフ700

関西ペイント株式会社

◇塗料性状値（塗色：ホワイト）

密度	(g/cm ³)	1.3
粘度	(KU/25℃)	75
加熱残分	(%)	57

※上記特数値は実績に基づくものであり、ロット等により若干の変動があります。

◇組成表（塗色：ホワイト）

成分名	重量比率(wt%)
樹脂	20
顔料	36
溶剤	43
添加剤	1
合計	100

※上記数値は基本配合に基づくものであり、ロット等により若干の変動があります。

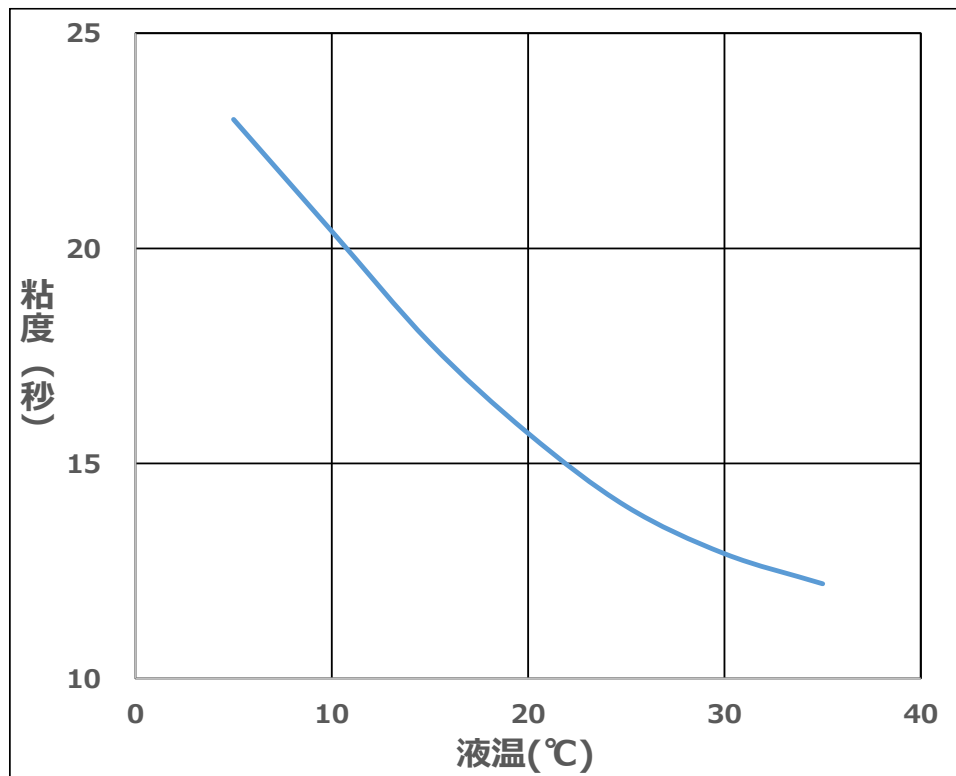
◇標準塗装条件

塗装方法	エアスプレー、エア霧化静電等
希釈シンナー	スーパーエポシンナー
希釈率	30-40%
希釈粘度(23℃/岩田カップ)	13～18秒
標準焼付条件	120℃×20分(素材温度×キープ時間)
標準膜厚	15～25μm
理論塗布量	60g/m ² /10μm（ホワイト）

※粉体を2C1Bされる場合は、
15-20μmの膜厚を推奨します。

※塗装時のロスは含みません。

◇温粘曲線



塗色： ホワイト
 シンナー： スーパーエポシンナー
 粘度カップ： NK-2（岩田カップ）

◇適用素材

SPCC(溶剤脱脂)、リン酸亜鉛処理鋼板

ADC12、A5052、ステンレス（SUS304、430）

ZAM-ZC、ZAM-ZP

※ご使用の際は付着のご確認を頂いてからご使用をお願いします。

◇適用上塗

アクリル塗料：マジクロン各種

メラミン塗料：アミラック各種

粉体塗料：エバクラッド 4200等各種

◇塗装上の注意

- ・ 塗料はよくかき混ぜて均一にしてからご使用ください。
- ・ 素材の脱脂状態、前処理条件等により、付着・塗膜性能などが異なる場合があります。
- ・ 溶解力不足等による不具合防止のため、希釈は専用シンナーをご使用ください。
- ・ 希釈シンナーの番手選定及び塗装粘度においては、ライン条件（塗装機や塗装条件等）によって異なりますので、適切なシンナー及び塗装粘度でご使用ください。
- ・ Wet on Wet（2コート1ベーク）で塗装する場合は、下塗り塗料のセッティング時間を遵守してください。
- ・ ガス直火炉での焼付の場合、炉内のガス等により仕上がりに影響が出る可能性があります。（電気炉とガス直火炉では、仕上がりが異なる場合があります。）
- ・ リコート塗装をする時は、オーバーベークなどの塗面状況によっては層間剥離の懸念があるため、再塗装の前にペーパー研磨処理を推奨いたします。

カンペ焼付プラサフ700

関西ペイント株式会社

◇塗膜性能

試験片作成条件

素材	リン酸亜鉛処理板（0.8t×70mm×150mm SPCC-SD）
塗装方法	エアスプレー
下塗塗料	カンペ焼付プラサフ700
上塗塗料	マジクロンLTC ホワイト
乾燥条件	140℃×20分(2C1B)
膜厚	下塗：20μm 上塗：30μm

試験項目	試験条件	試験結果
引っかき硬度	鉛筆法（擦り傷）	H
付着性	1mm碁盤目（クロスカット法）	分類0
耐湿性	50℃ 95%RH 500時間	分類0
耐中性塩水噴霧性	5%NaCl 35℃×500時間 テープ片側剥離幅	0mm

※上記結果は、塗色：ホワイトによる弊社社内試験に基づく代表値であり、保証値ではありません。

※製品の改良等により、事前予告なしにデータ等の記載内容の変更を行う場合がありますが、これらにより生じた如何なる損害に関しましても当社は責任を負いかねます。また、本書記載のデータ等は弊社にて実施した試験に基づくものであり、保証値ではありませんので、十分な事前確認の上でご使用ください。
本製品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前にご相談ください。また、食品衛生法には適合しておりませんので、食品用器具及び容器包装（直接食品と接触する箇所）への適用の際は、注意をお願い致します。

※本製品の内容については予告なしに変更することもございますので予めご了承ください。